

福井の水産研究シンポジウム プログラム

主 催：ふくい水産振興センター

共 催：福井県、公立大学法人福井県立大学、福井県立若狭高等学校

日 時：2021年2月6日（土） 10：00～16：00

場 所：きらめきみなと館（福井県敦賀市桜町1-1）

司 会：吉村 祐一（ふくい水産振興センター事務局長）

開会挨拶：青海 忠久（ふくい水産振興センター長）

来賓挨拶：平野 仁彦（福井県漁業協同組合連合会長）

研究発表

第1部 水産研究発表

座長 横山 芳博（福井県立大学 海洋生物資源学部長）

- 1 「越前うに」は何を食べているか？ 10：20～10：40
中嶋 登（福井県水産試験場 海洋研究部技術開発グループ 主事）
- 2 栽培センター発、「つくり育てる漁業」について 10：45～11：05
矢野 由晶（福井県水産試験場 栽培漁業センター 所長）
- 3 若狭ぐじの資源量調査について 11：10～11：30
井関 智明（水産研究教育機構 水産技術研究所 主任研究員）
- 4 小浜海産物(株)が目指す新しい養殖業のカタチ 11：35～11：55
福本 泰生（小浜海産物(株) 執行役員 鮮魚部長）

— 休 憩 —

第2部 水産研究発表

座長 山田 洋雄（福井県水産試験場 海洋研究部長）

- 5 KDDIによるスマート漁業推進の取り組み 13：00～13：20
石黒 智誠（KDDI(株) ビジネスIoT 推進本部地方創生支援室 マネージャー）
- 6 魚類の抗体産生細胞について 13：25～13：45
瀧澤 文雄（福井県立大学 海洋資源学科 准教授）
- 7 養魚飼料原料としての酒粕利用の試み 13：50～14：10
大蔵 環（福井県立大学 海洋生物資源学専攻修士課程1年）

- 8 「知られざるサワラの魅力に迫る」～独自の地域ブランド化へ～ 14:15～14:35
 辻 秀斗、杉村 大地（福井県立若狭高等学校 海洋科学科2年）
- 9 ナマコの増産を自分たちの手で 14:40～15:00
 柴原 庸平（若狭三方水産研究会 会長）
 ー 休 憩 ー

パネルディスカッション

座長 富永 修（福井県立大学 臨海研究センター長）

『若者はふくいの水産をどう考える？』 15:10～16:00

- パネラー：杉村 大地（福井県立若狭高等学校 海洋科学科2年）
 大蔵 環（福井県立大学 海洋生物資源学専攻修士課程1年）
 矢野 佑樹（田鳥水産(株)）
 上田 直希（福井中央魚市(株) 養殖プロジェクトチーム）
 千葉 駿介（福井県水産課 水産戦略グループ）
 水嶋 亨（福井県水産試験場 企画・先端研究室）

閉会挨拶：鈴木 聖子（福井県農林水産部 副部長）

- その他：□ ポスター発表・調査機器展示（10:00～16:00）
 □ 試食コーナー（敦賀真鯛のソースカツバーガー限定150食）（11:00～）
 □ 福井丸 船内一般公開（10:00～15:00）

福井丸 船内一般公開

